

ふるさと文化財さんぽ

でんよこちたろうとうせきとうぐん

伝横地太郎塔石塔群 (菊川市東横地)



中世の信仰を物語る石塔群

奥横地川沖積地北岸、横地氏城館跡中上地区の山腹に位置しています。茶畑となっている斜面西側にかつてはシイの老木があり、その根元付近から出土したという石塔と隣接する集落から集められた中小の宝篋印塔や小型の五輪塔がまとめられて現在に至ります。中央にある最大の「伝横地太郎塔石塔」は大型宝篋印塔の相輪と笠部で、14世紀中葉前後の造立と推定されています。

【交通アクセス】

バス

JR 菊川駅から静鉄ジャストライン
菊川浜岡線 浜岡営業所行き
(菊川市立総合病院前経由)
「菊川市立総合病院」停留所下車、徒歩 25 分



古代を体験!!

どきどきフェスティバル

7月23日と8月6日に土器作りなどの古代体験を行いました。今回は粘土を改良して焼成方法も変更したところ、上々の仕上がりになりました。他にも火起こしや勾玉づくりなども体験して、文化財への関心を深めてもらいました。



1日目(粘土で器づくり)



2日目(土器を焼く)



のんびり歴史体験

ぶらり文化財散歩



解説の様子

11月19日に「家康伝説と秋葉街道をめぐる」をテーマに開催しました。今回は約40人が参加し、獅子ヶ鼻砦を中心とした小笠北部の文化財をめぐる約10kmのコースを散歩しました。



シライフクン

菊川市埋蔵文化財センター どきどき

市内の遺跡出土品を展示しています。
開館：平日の8時15分から17時
(土・日曜日、祝日、年末年始はお休み)
入館料無料 駐車場あり



〒437-1514 静岡県菊川市下平川 618-1 TEL 0537-73-1137

菊川市教育委員会 社会教育課 文化振興係

逸品コーナー フラスコ形長頸瓶

がたちょうけいへい

理科の実験器具に「丸底フラスコ」と呼ばれる容器がありますが、この形に似たものが古墳時代にはあります。この容器はフラスコ形長頸瓶と呼ばれ、7世紀頃の静岡県西部の浜名湖西岸にある須恵器生産地で製作されたものです。



キクガフクン

フラスコ形長頸瓶 (菊川市杉森：杉森横穴群出土)

